



JSRML レター
NO.46
2023.8.4

ごあいさつ

7月定例会は、参加者 41 名でした。JSRML に日常が戻ってきました。「JSRML の未来 タスクフォース 2023」をスタートさせます。スタッフで3つのタスクフォース（課題解決チーム）を立ち上げ、特別研修・リーダーズセミナー・35周年記念について、それぞれのタスクフォースで、8月中に対面、ライン等で会合を重ね、提案をとりまとめます。9月のスタッフ会議で具体的な検討に入ります。JSRML の未来につながる提案をまとめていきます。

飯田 路佳

9月定例会



○日時：9月16日（土） 13時00分～15時00分

※対面で行ないます。9月定例会後の動画配信はありませんのでご了承ください。

○場所：十文字学園女子大学 記念ホール1階 サブアリーナ

○内容：ダンスムーヴメント

JAPEW サマーセミナー2023作品の復習

講師：多田 五月、飯田 路佳、田中 安理、佐藤 廣子

【定例会当日の流れ】

※ 車を利用される方は、第1駐車場に車を止め、JSRML 関係車両カードを外から確認できる位置に置き、正門にまわり、正門の警備に来校を告げ、記念ホールに向かってください。

※ 他の交通機関を利用される方は、正門の警備に来校を告げ、記念ホールに向かってください。

12:30～ 受付

※ 受付は、記念ホール1階のサブアリーナ入口付近に設置します。

※ 体育倉庫の指定された場所に荷物を置いてください。準備ができた方は、サブアリーナで実技開始をお待ちください。更衣は原則サブアリーナの体育倉庫でお願いします。事情があり、1階の更衣室を使われる場合にも、ロッカーは使用できません。

13:00～ 実技 ※ 運動中にも水分がとれるよう準備してください。

15:00 終了

JSPO の第18回日本スポーツグランプリ 高橋眞琴先生、受賞おめでとうございます。

「日本スポーツグランプリ」顕彰規程に顕彰対象は次のように規定されています。

長年にわたるスポーツ実践者で、現在も活動を継続し、当該スポーツにおいて、中高年齢層の顕著な記録や実績を挙げ、国内外において高い評価を得た個人又はグループ。

生涯スポーツとしての「ダンス」を長年にわたってリードされてきた高橋眞琴先生の実績を認めていただけたこと、誇らしいことです。第18回受賞者の功績として、高橋眞琴先生は次のように紹介されています。

NO	お名前	年齢	性別	都道府県	競技	活動歴
6	高橋 眞琴	86歳	女性	東京都	ダンス	69年

幼少の頃からダンスを始め、以後現在までダンスを続けている。長年にわたり自身がダンスを実践するほか、海外研修に多数参加し、ダンスを踊ること、創ることに向き合ってきた。また、国際女子体育連盟が開催する4年に一度の Congress では、何度もレクチャーデモンストレーションとしてダンスを披露し、2013年には最高齢ダンサーとして紹介され、2017年には継続的に地域に影響を与え続けた人物に贈られる Audrey Bambra Award を受賞した。ダンス教室を50年以上にわたり主宰しながら、高齢でも楽しめる、健康に寄与するダンスを探究する姿は多くの人の模範となっている。

7月定例会報告

1 会場の準備が整いました。



2 西田先生の司会で、定例会スタートです。



3 高橋先生の作品解説



＜題名＞ “四季の彩”

＜曲名＞ 「春の海」 Shape Five Best Album より

＜ねらい＞ リズム、曲想ともに変化に富んでおり、特に曲そのものに“いろいろ”が見え、原曲「春の海」のアレンジを生かして、季節の風景をイメージして動きを楽しむ。

第1シーン：春の海の穏やかな様子を表現

第2シーン：夏の風物詩、盆踊り、雷、花火を体全体で表現

第3シーン：秋、山々の紅葉から始まり、秋の祭りでまとめ

4 まず椅子を使ったアップ。けっこうハードです。高橋先生の「まだよ」で皆さんがんばっておられます。



【感想】マコ先生の久々の元気なお声掛け、勉強になりました。とても動きがあって面白かったです。



【感想】四季の彩りが感じられる動き、花火の躍動感、表現が素敵でした。高橋先生の優しくも厳しい指導が嬉しかった。

5 シーンごとに動きの確認。4名の石神井ヘルシーダンスリーダーがリードしていただきます。



6 最後の秋の祭りを4つのグループに分かれ、8コマ×3を10分間で創作。



【感想】四季の変化を感じながら、気持ちを込めて踊り、ダイナミックで全身伸び伸び動かすことができました。最後の創作では短時間に閃くアイデアが出てこず、まだまだ修行が足りないと感じました。

7 作品を通して踊ります。四季折々の風景が表現されていきます。



【感想】「和」の曲に合った振り付け、気持ち良く自然に動けて、素晴らしかったです。先生のたまに出る「大きな声で」はっぱをかけられました。



【感想】躍動感のある動きができ沢山の汗を流しました。ありがとうございました。振り付けの繰り返しが多く多くの動きを体験できました。

8 A、Bの2つのチームに分かれ、作品発表、鑑賞。



【感想】四季折々の風景を自由に表現した動きに解放感を味わい、お祭りのシーンでは盆踊りで踊っているような楽しい懐かしい気持ちになり、いつの間にか出来上がっていました。先生の魔法にかかりました。



【感想】久しぶりに高橋先生の世界にどっぷり浸りました。“四季の彩”、先生が大切にしている各シーンの表現を忘れ、夢中で動いてしまいました。再度踊れるチャンスを!!次は各季節のシーンをもっと表現してみます。

【感想】椅子に座った動きのウォーミングアップもしっかり身体に入りました。眞琴先生の声掛けは自由ですよとおっしゃりながら大切な事はしっかり動かなくてはという気持ちになります。先生の声掛けのタイミング、自ら動かれる動きの美しさはさすが。音の編集をされておられ、音のパーツをどの様に使うかという検討がしっかりされ、又それに合わせた編集が大切なのだと思いました。

9 クールダウン

